

平成 26 年 1 月 23 日

記者発表資料

平成 25 年度神奈川県・県央地域 8 市町村合同図上訓練の実施について

このたび、神奈川県では、県央地域の 8 市町村（相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村）と合同で大規模地震対応のための図上訓練を実施いたしますので、お知らせします。

今回、地震が発生した際の神奈川県と県央地域の市町村との連携体制の検証及び強化、並びに災害対策本部等における情報収集・分析・判断等の対応能力の向上を図ることを目的として、防災関係機関と一体となった総合的かつ実践的な訓練を実施します。

訓練の重点として、県と県内市町村が平成 24 年 3 月 29 日に締結した「災害時における神奈川県内の市町村の相互応援に関する協定」に基づく調整、検証を行います。また、消防応援活動調整本部を設置し、県央地域への緊急消防援助隊等の派遣要請に関する調整を行います。

1 実施日時及び会場

(1) 実施日時

平成 26 年 1 月 30 日（木）11:00～17:00

(2) 会場

安全防災局執務室、災害対策本部室（県庁第二分庁舎 5、6 階）

総合防災センター

2 主な訓練項目

(1) 県内消防相互応援調整及び緊急消防援助隊調整

(2) 広域応援部隊調整

(3) 医療救護調整

(4) 救援物資調達調整

(5) 災害時における神奈川県内の市町村の相互応援に関する協定による調整

3 訓練参加機関

(1) 神奈川県

安全防災局、保健福祉局、県土整備局、県央地域県政総合センター他 3 地域県政総合センター、総合防災センター、県警察本部、警察署 他

(2) 市町村

相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村、相模原市消防局、厚木市消防本部、大和市消防本部、海老名市消防本部、座間市消防本部、綾瀬市消防本部、

愛川町消防本部、横浜市消防局、川崎市消防局 他

(3) 関係機関

陸上自衛隊第 31 普通科連隊、陸上自衛隊第 4 施設群、海上自衛隊第 4 航空群司令部、
気象庁横浜地方气象台、第三管区海上保安本部、神奈川DMAT指定病院、中日本高速道路(株)
他

4 訓練の方法

(1) 形式

図上訓練形式(訓練を統括するコントローラーが時間を追って与える状況に従い、訓練参加者(プレーヤー)自身が情報の収集、状況判断、対応策等の検討を行い、災害対応に関する業務遂行能力の向上を図る)

(2) フェーズの設定

発災3時間後から8時間後までの5時間を想定して訓練を実施する。

5 想定地震

(1) 地震のタイプ

神縄・国府津－松田断層帯の地震

(2) 発災日時

平成26年1月30日(木)8:00

(3) 震源

神奈川県西部(北緯35度12分、東経139度24分)

(4) 規模等

マグニチュード7.5、深さ10キロメートル

※ 取材について

参事監(危機管理担当)が、訓練当日17時以降に県庁第二分庁舎6階災害対策本部室で取材に対応しますので、訓練中の職員等への取材はご遠慮願います。

なお、訓練中の写真撮影は可能ですが、訓練に支障の出ない範囲でお願いいたします。

(問い合わせ先)

神奈川県安全防災局

参事監(危機管理担当) 尾崎

電話 (045) 210-3461 (直通)

災害対策課訓練指導グループ 多田

電話 (045) 210-3433 (直通)